

經濟產業省

受託

# 2014 年展示会調査 報告書

2015 年 2 月

日本貿易振興機構（JETRO）  
東京本部 知的財産権課  
北京事務所 知的財産権部

# 目 次

1. 調査概要 .....	3
2. 調査仕様 .....	3
<調査対象展示会及び製品>.....	3
<調査期間> .....	3
<収集する主な情報>.....	3
3. 調査結果概要 .....	4
・ The 10th China Food Expo 2014 (中国食品博覧会) .....	4
・ Paperworld China2014 (中国国際文具及弁公用品展覧会) .....	7
・ SHIPTEC China 2014 (中国大連国際海事展覧会) .....	10
・ 第116回中国輸出入商品交易会 (広州交易会第一期) .....	12
・ 第116回中国輸出入商品交易会 (広州交易会第二期) .....	15

## 1. 調査概要

中国での各種展示会において模倣品実態調査を実施し、中国で製造された模倣品が世界に拡散する実態を確認すると共に、展示会における出展業者の侵害形態等の特徴傾向もあわせて把握し、現状を踏まえ、関連権利者の今後の模倣対策の一助とする。

## 2. 調査仕様

### <調査対象展示会及び製品>

- ・ The 10th China Food Expo 2014 (中国食品博覧会) /調味料
- ・ Paperworld China2014 (中国国際文具及弁公用品展覧会) /文具
- ・ SHIPTEC China 2014 (中国大連国際海事展覧会) /船舶用部品
- ・ 第116回中国輸出入商品交易会 (広州交易会第一期) /接着剤、電気制御機器
- ・ 第116回中国輸出入商品交易会 (広州交易会第二期) /玩具

### <調査期間>

- ・ The 10th China Food Expo 2014 (中国食品博覧会) /2014年9月19日～21日
- ・ Paperworld China2014 (中国国際文具及弁公用品展覧会) /2014年9月18日～20日
- ・ SHIPTEC China 2014 (中国大連国際海事展覧会) /2014年10月21日～24日
- ・ 第116回中国輸出入商品交易会 (広州交易会第一期) /2014年10月15日～19日
- ・ 第116回中国輸出入商品交易会 (広州交易会第二期) /2014年10月23日～27日

### <情報収集内容>

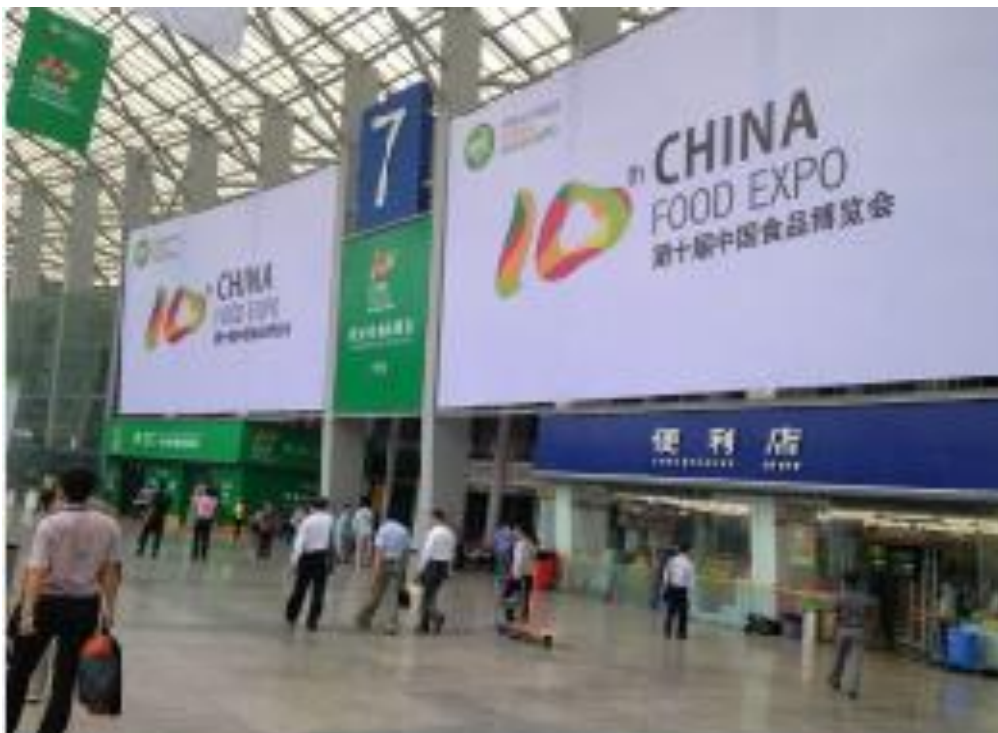
- ・ 展示会概要
- ・ 展示会取締体制
- ・ 模倣品・専利権侵害品出展企業の概要
- ・ 侵害形態の概要
- ・ 展示会、個別業者の写真
- ・ その他侵害情報

### 3. 調査結果概要

- The 10th China Food Expo 2014 (中国食品博览会)

- 展示会全体情報

展示会主催者	<ul style="list-style-type: none"><li>• 中華人民共和国商務部</li><li>• 四川省人民政府</li></ul>
出展者数	1,271 社
来場者数	5 万人程度
商談制約高	不明
トピックス	<ul style="list-style-type: none"><li>• 本展示会の規模は大きくない印象</li><li>• 出展業者は殆ど国内企業である</li><li>• 上記のうち、四川省の業者が大半をしめている</li><li>• 調査対象製品と同一製品を取扱う業者は少ない</li></ul>



・侵害疑義品情報

疑義品発見数	0点
疑義品摘発数	0点

・クレームセンター情報

クレームセンターの有無	有
駐在人数	8名
ヒヤリング結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成都市武侯区AICが展示会場を管轄。例年の展示会にも参加</li> <li>・クレーム窓口は展示会開催中（3日間）はすべて稼働</li> <li>・苦情受付はいつでも問題なく受理される。仮に他の部署（TSB, IPO等）のスタッフが不在の場合は伝言される</li> <li>・行政権限を有したままクレーム窓口に着席しているため、職員は行政摘発の権限を有する。（一般的にはクレームセンターの常駐員は行政摘発の権限を有しない）</li> <li>・手続きに問題がなければ、通常と同様に行政摘発を実施することは可能</li> <li>・但し、以前、類似する2つの商標の一方の権利者から摘発要請があったが、そういった紛争対応は現場対応しない</li> <li>・本展示会におけるクレーム対応は「展示会知識産権保護弁法」等に基づいて実施される</li> <li>・同法は四川省知識産権局と主催者等が規定</li> <li>・出展者には知財保護に関する同意書に署名させている</li> <li>・自主的に摘発することはない</li> <li>・これまでに知的財産侵害に関するクレームを受けた経験は殆どない</li> <li>・売買トラブル、製品問題等に関するクレームが多い</li> <li>・西部博覧会等、四川省で行われる本展示会より大きい規模の展示会には上級AICが担当し、その場合、クレーム窓口の規模も大きくなる</li> <li>・展示会期間中、1件のクレームを受理（一般消費者からの売買トラブルに関する内容）</li> </ul>



・ Paperworld China2014 (中国国際文具及弁公用品展覧会)

展示会主催者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法蘭克福展覽（上海）有限公司</li> <li>・ 中国輕工工芸品進出口商会</li> <li>・ 広州外貿華南展覽有限公司</li> </ul>
出展者数	992 社
来場者数	2 万人程度
商談制約高	不明
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 展示会の敷地面積等のみを鑑みれば、全体的に規模が小さい印象</li> <li>・ 出展者の殆どは中国企業</li> <li>・ この内の多くが製造業者</li> <li>・ 調査対象と同一製品を取扱う業者は多くない</li> <li>・ 本展示会は、クレーム窓口含めて、知的財産保護措置は施されていない（この点に関して、主催者に確認したところ、他の共同主催者に確認するように言われた）</li> </ul> <p>※但し、2013年9月に開催されたときには、知識産権投訴受理機構のブースが設置されており知識産権局より派遣された弁護士が常駐していることが確認されており運用状況が不透明である。</p>



・侵害疑義品情報

疑義品発見数	7点（商標権2点、意匠権5点） ※パンフレットから侵害品を確認
疑義品摘発数	0点

・クレームセンター情報

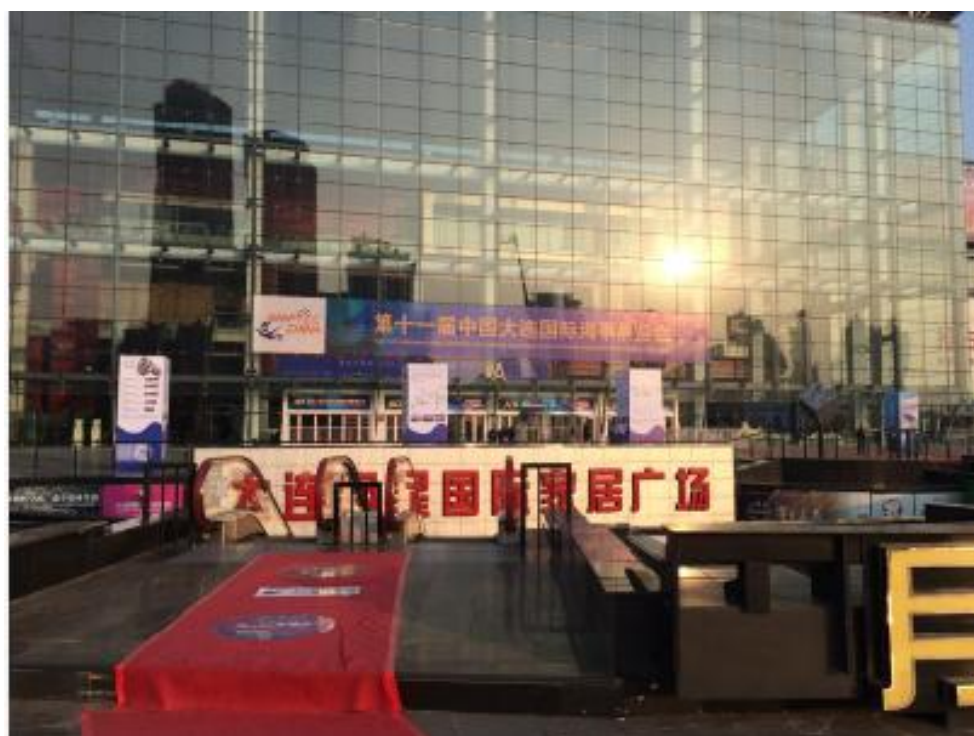
クレームセンターの有無	無
駐在人数	無
ヒヤリング結果	主催者にクレームセンターがない点に関して確認したところ、他の共同主催者に確認するように言われた。





・ SHIPTEC China 2014 (中国大連国際海事展覧会)

展示会主催者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中国船舶工業行業協会</li> <li>・ 中国船東協会</li> <li>・ 中国造船工程学会</li> <li>・ 大連市人民政府</li> </ul>
出展者数	320 社
来場者数	1.5 万人程度
商談制約高	不明
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本展示会の出展業者数は 2013 年の展示会よりも減少</li> <li>・ 展覧館は敷地面積が 20,000 m<sup>2</sup>程度、出展業者は 320 社程度</li> <li>・ 出展業者の大半は国内企業</li> <li>・ 外国出展者もあるが、1 割程度(韓国業者が多い印象)</li> <li>・ 出展業者の中には中小企業も多く、初めて展示会に出展し、輸出業務を開拓する業者も多い</li> <li>・ 近年、業界の不景気により、関連製品のニーズが低下していると認識する業者が多い</li> <li>・ 来場者の大半は中国人で、浙江省、遼寧省のバイヤーが多い印象</li> </ul>



・侵害疑義品情報

疑義品発見数	8点（商標権8点、） ※この内の多くが、カタログ上に権利者の商標アルファベットを記載するものであり、実際の製品状況については不明である。
疑義品摘発数	0点

・クレームセンター情報

クレームセンターの有無	無
駐在人数	無
ヒヤリング結果	組織委員会弁公室/新聞センターに確認したところ、クレームセンターは設置していないという



・第 116 回中国輸出入商品交易会（広州交易会第一期）

展示会主催者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中華人民共和国商務部</li> <li>・ 広東省人民政府</li> <li>・ 中国對外貿易中心</li> <li>・ 輸出入商会/協会及び各省市の交易団</li> </ul>
出展者数	11,000 社程度
来場者数	96,393 名
商談制約高	60 億米ドル程度
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本展示会の出展業者数は 2013 年の展示会よりも減少</li> <li>・ 出展業者は殆どが広東、浙江、江蘇、上海に拠点を持つ中国国内業者</li> <li>・ 海外出展業者には、欧米、東南アジア、中東、アフリカの企業が多い印象 (その内、欧米企業は昨年より減少し、その代わり、インド、ロシア等の企業が増加)</li> </ul> <p>&lt; 接着剤 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 接着剤のみを取り扱いする出展業者は 14 社</li> <li>・ 接着剤製品の殆どが自主ブランド製品、一部業者においては国外ブランドの代理販売もあり</li> <li>・ 工業用接着剤は多くなく、個人用が多い印象</li> </ul> <p>&lt; 電気制御機器 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 調査対象の出展業者は展覧会 B 区に集中</li> <li>・ 調査対象製品は主に中東地区、東南アジア、アフリカ等に輸出している傾向にある</li> </ul>



・侵害疑義品情報

疑義品発見数	30点（商標権1件、意匠権29件）
疑義品摘発数	0件

・クレームセンター情報

クレームセンターの有無	有
駐在人数	30名程度
ヒヤリング結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公式のヒヤリングは受け付けず、詳細情報は開示できない</li> <li>・クレームは常時受け付ける</li> <li>・展示会において合計3箇所のクレームセンターがある</li> <li>・案件は「涉嫌侵犯知识产权的投诉及处理办法」に沿って処理</li> <li>・ヒヤリング時、すでに複数件の知財に関するクレーム、摘発がある模様</li> <li>・知財紛争よりも売買紛争の処理が多い印象</li> </ul>



・第 116 回中国輸出入商品交易会（広州交易会第二期）

展示会主催者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中華人民共和国商務部</li> <li>・ 広東省人民政府</li> <li>・ 中国対外貿易中心</li> <li>・ 輸出入商会/協会及び各省市の交易団</li> </ul>
出展者数	9,000 社程度
来場者数	7 万人程度
商談制約高	50 億米ドル程度
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本展示会は A 区、B 区、C 区に分かれており、主に日常用品、贈り物やアクセサリーを展示</li> <li>・ 出展業者は殆ど珠江デルタ、長江デルタの国内業者である</li> <li>・ このうち広東省、福建省の業者は多い</li> <li>・ 香港、UAE、韓国等の外国の出展業者もある</li> <li>・ 来場のクライアントは欧米業者が中心</li> <li>・ 日本、韓国、東南アジアのバイヤーも多い印象</li> <li>・ 玩具製品は展覧館の C 区に集まっている</li> </ul>



・侵害疑義品情報

疑義品発見数	0 点
疑義品摘発数	0 点

・クレームセンター情報

クレームセンターの有無	有
駐在人数	30 名程度
ヒヤリング結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公式のヒヤリングは受け付けず、詳細情報は開示できない</li> <li>・クレームは常時受け付ける</li> <li>・展示会において合計 3 箇所のクレームセンターがあり、それぞれの展示館を管轄</li> <li>・案件は「涉嫌侵犯知识产权的投诉及处理办法」に沿って処理</li> <li>・ヒヤリング時、すでに複数件の知財に関するクレーム、摘発がある模様</li> <li>・知財紛争よりも売買紛争の処理が多い印象</li> <li>・AIC 等の行政当局の人員配備体制、所属機関名は明らかになっていない</li> </ul>



以上



[執筆協力]

上海擁智商務諮詢有限公司(IP FORWARD China)

[発行]

ジェトロ東京本部 知的財産権課

TEL: 03-3582-5198

FAX: 03-3585-7289

ジェトロ北京事務所 知的財産権部

TEL: +86-10-6528-2781

FAX: +86-10-6528-2782

2015年2月発行 禁無断転載